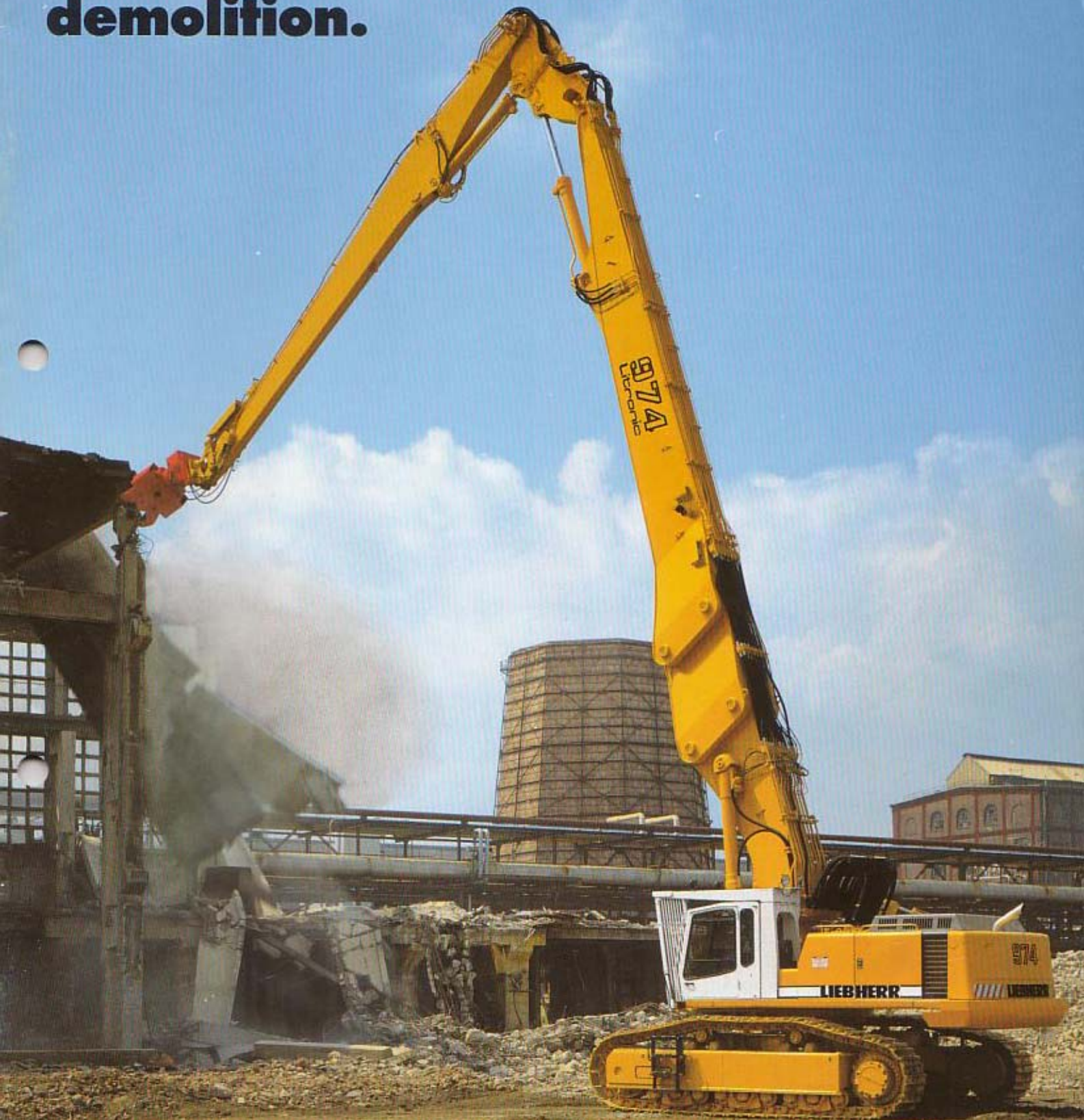


The demolition excavators.
Your advantage in selective
demolition.



LIEBHERR

Simply better built.

The availability of open areas to be used for building is becoming increasingly smaller. For this reason, reconstruction projects today are mostly combined with the demolition of already existing, older buildings. Due to the difference in construction methods and the variety of materials in the properties to be demolished, machines that allow a selective demolition in the shortest time possible are of utmost necessity.

Liebherr hydraulic excavators are perfectly designed for these specialised, modern demolition techniques. They are thoroughly convincing due to their superior quality, cost-effectiveness and versatility. With their durable construction and a wide range of accessories, they offer the perfect solution to every application - focused on maximum performance, impressive in every demolition project.



The perfect solution for every application.

技術の国ドイツの先端テクノロジーを装備。

縦横、強靱。

■LTM1450N

全長50mのメインブームが超重量物をラクラクと吊上げます。技術のリープヘルだからできた離れ技です。しかも、その先にはさらに全長84mのラフィングジブが装着できます。

また、メインブームにはガイシステムを取付けることができます。このガイシステムは、メインブームとラフィングジブの吊上能力、作業半径、地上揚程を最大にまで拡大します。

そして、パワフルな駆動力により、合計95tのカウンターウェイトを装着したままでも走行できますから、移動のたびにカウンタウェイトを脱着する手間がありません。LTM1450Nは、大馬力と安定性を誇るダイムラーベンツ製エンジン（キャリア530HP、クレーン359HP）を標準装備しています。

■LTM1330N

LTM1330Nのブームは全長60m、このクラス最長です。ラフィングジブを加えれば、最大作業半径は84m、最大地上揚程は116mとなります。そのうえ、メインブーム及びラフィングジブの吊上能力を向上させるガイシステムが取付可能です。このガイシステムを取付けることにより、作業半径、地上揚程を最大限に伸ばせます。

また、吊上げ時の安定性を保つために、リープヘルの技術陣が開発した最新コンピュータシステム“LICCON”を標準装備しました。これにより、作業状況を逐一デジタルで表示するなど、クレーン作業の監視・制御・情報提供が行えます。

オールテレーンクレーンLTM1450N/1330N



LTM1450N



LTM1330N

信頼の技術が生んだ
クラス最長のブーム。
超重量物を
吊上げていても
スムーズで正確な動き。



LTM1330N



LTM1450N

■LTM1200N

同クラス最長63mのラフィングジブが装着可能です。メインブームにはガイシステムを取付けることができます。吊上能力と作業半径がさらに向上し最大作業半径は74mとなります。また、自社開発の画期的な油圧伸縮システムを採用し、ブーム内のシリンダーをこれまでの2本から1本に減らして、ブーム自重を軽量化することにより、吊上能力をいっそうアップしました。



■LTM1170N-1

ラフィング機能は、ウインチ・ワイヤーが不要になるスマートなシリンダー方式を採用。起伏は11mから46mまでの範囲で行い、ジブの角度がフリーに設定できるパワーチルトを採用しています。しかも、横抱きジブは振出しセットの自動化により、ジブのセッティングはリモートコントロール方式で目視確認しながら行えます。このほか、吊上げ時の安定性を確保するため、最新コンピュータシステム

LTM1170N-1

“LICCON”を標準装備しており、クレーン作業の監視・制御・情報提供が総合的に行えます。

また、LTM1170N-1は6軸キャリアでありながらカニ走行ができます。これにより、従来の6軸キャリアでは考えられなかった小回りの良さを発揮します。その優れた運動性能を支えるため、大馬力の自社開発エンジン（最大490HP）を搭載しています。



■LTM1120N-1

吊上能力が120tでありながら、車幅はわずかに2.9m。このクラスでは最小サイズ、しかも、5軸操舵により、カニ走行もできますから、狭い作業現場への進入もOK。

また、全長45mのブーム及び全長19mのパワーチルトジブにより、クラス最大の地上揚程67mを実現しました。そのためにカウンターウエイトは、合計15tを本体に装着しています。また、足回りも軽快で最高速度は70km/h(※) 5軸キャリアで走行も安定し、耐久性にも優れています。※公道以外の作業現場内で走行した場合。

■LTM1070N

LTM1070Nは全長13.6m、車幅2.7mのコンパクト設計。このクラス最小のスリムさで、狭い現場へも容易に進入できます。4軸駆動のため、地形を選ばずに走行でき、登坂能力は余裕の約27°。4軸操舵によりカニ走行を行い、最小回転半径はわずか6m。しかも、最高速度は約75km/h(※)で、カウンターウエイト(合計9t)を本体に装着したまま走行できます。

また、クレーンキャビン内にも、ハンドル(運転機能付)を設置していますから必要に応じて走行操作が行えます。そのうえトラッククレーンの80tクラスと同等の吊上能力を有しています。

※公道以外の作業現場内で走行した場合。



大地を踏んぱり、高く、力強く吊上げる。

最大級の威力。

油圧伸縮ブームで世界最大の吊上能力(800t)を誇るLTM1800N。ただ単に超重量物を吊上げるだけではなく、ラフィングジブ使用時には、最大地上揚程が145m、最大作業半径が108mと、作業範囲はいっそう拡大します。そのためにアウトリガー及びフロートは荷重をがっしり支える構造となっています。アウトリガーはX字型に大きく張出し、しっかりした足場を確保して必要な安定性を得ます。

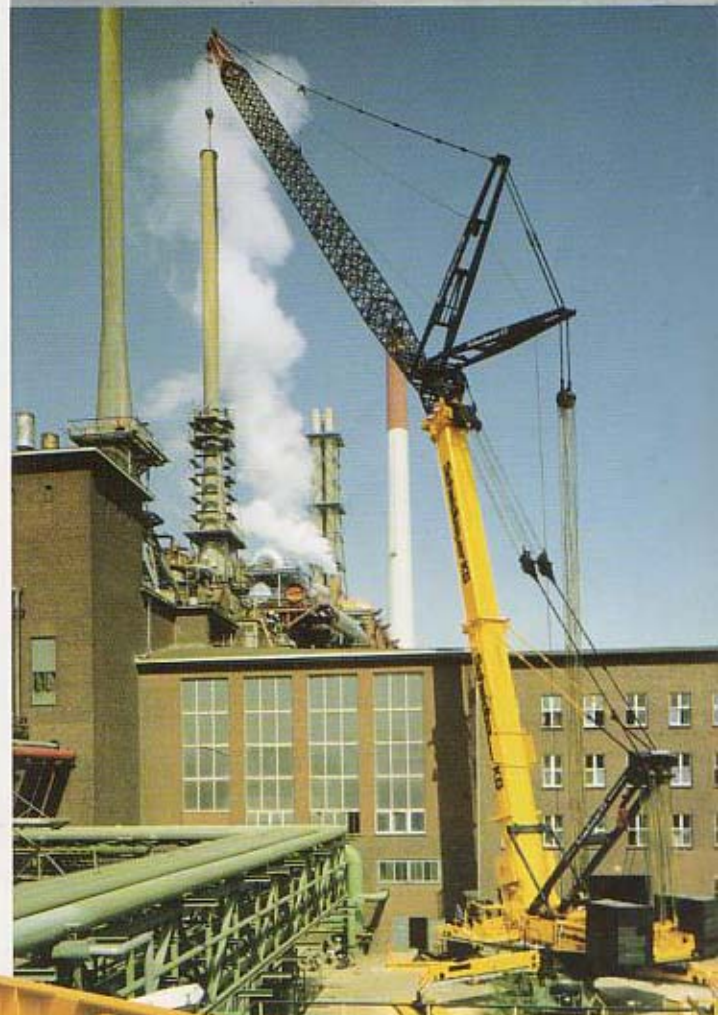
また、ボディはそのウルトラパワーにもかかわらず、車幅が3mというスリムさです。従来の大型クレーンでは不可能だった狭い作業現場への進入もラクラク。

もちろん、カウンターウエイト(最大153t)を装着したままでも現場内を移動できます。



吊上能力800t、最大地上揚程146m。
超大型オールテレーンクレーン。

オールテレーンクレーン LTM1800N



作業範囲が広がる最大吊上能力1,200tの余裕。

卓越の吊上げ実力。

リープヘルでは、約半世紀におよぶ豊かな経験と高度なノウハウを結集し、顧客のニーズに合わせて、さまざまな仕様に対応できる大型クローラークレーンの生産を行っています。

“横浜ベイブリッジ”など、世界各地の大型プロジェクトで使用される世界最大級のクローラークレーンの生産を行い、国際的に高い評価をうけております。

無限軌道の
頼もしい駆動力と
確実な操作性が
高い信頼性を呼ぶ
超重量派。



LR1650

クローラークレーンLR1550/1650(650t仕様
800t仕様)/11200/LTR1800

ドイツが誇る最先端技術を結集。 多様化する時代のニーズに応える 研究開発、生産体制を敷いています。



▲リープヘルエイヒンゲン工場(南ドイツ・シュワーベン州) 全景

リープヘル社の創始者であるハンス・リープヘルが1949年、自社用にタワー式移動クレーンの製造を始め、機械製造業としての当社の歴史がスタートしました。

創業当初はドイツ国内でのクレーン需要に応じてきましたが、1958年、アイルランドにタワークレーンとコンテナクレーンの製造工場を開設以来、国際的な事業拡大にも積極的に取り組んでまいりました。

リープヘル・グループとして経営本部をスイスに置き、世界17ヶ国をネットワークする世界有数の企業体へ成長。現在約6万7,000坪の広大な敷地を持つエイヒンゲン工場(ドイツ)をはじめ、多数の生産拠点にて製造及び研究開発を行い、多様化する顧客のニーズに応えています。



▲工場の組立部門



▲操作しやすいクレーンキャビン



▲様々な作業にも迅速に対応するように設置された全油圧式カウンターウェイト



▲隣り合わせに取り付けられた主及び補助巻上げ装置



▲クレーンの各動作の制御が一体化され、操作しやすい運転室



▲クレーンエンジンの反対側に位置したクレーン操作室は雑音をシャットアウト



▲手動リモコンによって、クレーンの片側傾けや、最高30cmの上げ下げが可能



▲様々な場面で真価を発揮する最新システム、ハイドロニューマチックサスペンション



▲車輻の全端に拉がり快適な運転空間が得られた運転席

NEW MODEL



LTM 1100N-2

狭い場所も進入可能で
パワーチルトタイプのジブで
作業性アップの
オールテレインクレーン

吊上能力：100ton/作業半径2.5m
メインブーム：11.7m～52m
ジブ長さ：10.8m～19.0m
カウンターウェイト：最大20ton
全長：13.24m
全幅：2.68m
全高：3.98m

LTM 1170N-2

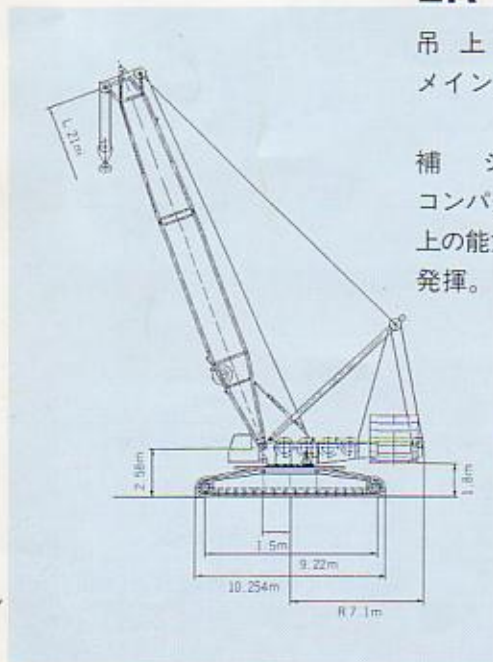
クラス最長の
伸縮 60mブーム
5軸キャリアでカウン
タ、クラブ走行が可能
メインブーム：13.2m～60m
ジブ長さ：ラフティングジブ
12.2m～
29.0m

カウンターウェイト：最大50ton
全長：14.99m
全幅：3m
全高：3.98m



LR 1400

吊上能力：400ton/4.5m (L-仕様)
メインブーム：L 98m
LL 105m
補ジブ：84m
コンパクトなサイズながら、ワンランク
上の能力及びコストパフォーマンスを
発揮。



LR 11200

吊上能力 1,200t
最大地上揚程 226m、最大作業半径
164mにて20tの吊上能力を持つ世界
最大級クローラークレーン

